

修理を依頼する前に「こんなときは」(P.23)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は……093-951-2526 (有料)へ



修理のご用命は

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休
受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00
上記以外の地区 9:00～20:00

訪問修理：年中無休 (一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は……093-952-8682 (有料)へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2009.10
RD06189H

TOTO

取扱説明書 保証書付

工事店様へのお願い

保証書に、貴店名ならびにお取付日をご記入のうえ、お客様に必ずお渡しください。
また定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

電気温水器

湯ぽっと RE-Sシリーズ

RE06SXN型、RE12SXN型、RE25SXN型

湯ぽっとキット

RE06SKN型、RE12SKN型

定期点検情報掲載

安全上の注意……………1
各部のなまえ……………6
タンクに水を入れる……………9
タンクを満水にした後に
確認してください……………9

はじめに

湯の沸かし方……………10
湯の出し方……………11

使いかた

水漏れ確認……………12
逃し弁の作動確認……………13

定期的な点検

各部のお手入れ……………15
止水栓フィルターのお手入れ……………17
タンク内のお手入れ……………18
減圧弁フィルターのお手入れ……………20
長期間使用しないときについて……………21
凍結による破損予防について……………22

お手入れ

修理を依頼される前に……………23
次のような場合は
故障ではありません……………24
アフターサービス……………25
●保証書……………25
●保証について……………25
●部品の交換について……………25
●減圧弁・逃し弁の
定期交換について……………25
●補修用性能部品の供給期間……………25
●修理を依頼されるときは……………26
●修理料金について……………26
仕様……………27
保証書……………30

こんなときは

- このたびは、TOTO 湯ぽっと、湯ぽっとキットをお求めいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前にこの説明書と保証書をお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようになしてください。



安全上の注意

…安全のために必ずお守りください…

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう必ず保管してください。
転居される場合は、新しく入居される方が商品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
この「取扱説明書」では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性または、火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります。

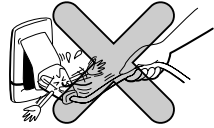
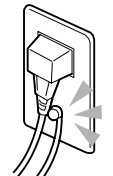
表 示	意 味
 禁 止	商品の取り扱いにおいてその行為を禁止するために用いています。
 分解禁止	商品を分解することで感電などの傷害が起る可能性を示しています。
 水場での使用禁止	防水処理のない商品を水場で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示しています。
 ぬれ手禁止	商品をぬれた手で扱うと感電する可能性を示しています。
 接触禁止	商品の特定の場所に触れることによって傷害が起る可能性を示しています。
 水ぬれ禁止	防水処理のない商品を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示しています。

表 示	意 味
 必ず実行	使用者に対し指示に基づく行為を強制しています。
 アース接続	安全アース端子付きの機器の場合、使用者にアース線を必ず接続するように指示しています。
 プラグを抜く	使用者に電源プラグをコンセントから抜く様に指示しています。

警告・注意事項は、必ず守ってくださいね！



警告

	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない (感電や火災などの原因になります。)	
	水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには設置しない (感電や故障の原因になります。)	
	機器本体に水をかけない (感電や火災などの原因になります。)	
	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わない (火災の原因になります。)	
	指定する電源以外では使用しない (火災の原因になります。) コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない (たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。) 電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない (傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。) 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。	
	アース (D種接地) 工事がされていることを確認する (アース工事がされていないと故障や漏電のときに感電する原因になります。) 取り付けられていない場合は、必ずお取付工事店または、販売店に依頼して取り付けてください。	

⚠ 警告

!	漏電遮断器を取り付ける (感電や火災の原因になります。)	
	電源プラグの刃などについたホコリは、1ヵ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む (電源プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。) 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。	
	電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く (コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。)	
	雷が発生しているときは、電源プラグに触らない (感電の原因になります。)	
	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない (感電の原因になります。)	
	お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く (感電の原因になります。)	

⚠ 注意

⊘	タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない (空焚きとなり故障・事故の原因になります。) 必ず9ページの【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから電源スイッチを入れてください。	
	湯は、飲料用に用いない (下痢・腹痛などをおこす場合があります。)	
	連結管など、接続配管やコードなどに無理な力や衝撃を加えない (水漏れ・漏電の原因になります。)	
	水道水以外は使用しない (井戸水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。)	
	商品に強い力や衝撃を与えない (故障や水漏れの原因になります。)	
⊘	排水時に熱い湯が出るおそれがあるので湯に触れない また、連結管も高温になるため触らない (やけどをするおそれがあります。)	
	長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く (安全のために電源プラグを抜いておいてください。)	
	落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く (故障の原因になります。)	

⚠ 注意

凍結のおそれがある場合は、電源プラグを抜いてタンク内の湯を抜く（21ページ参照）

（凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。）

凍結による破損は、保証期間内でも有料となります。



湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す

（湯だけを出すと、熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。）

●2ハンドル混合水栓の場合は、まず水側を開けた後に、湯側を開けて温度を調節してください。また、使用後は必ず湯側から閉めてください。（水側を先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。）

●シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを一旦水側に回してから、水を出し、その後レバーを湯側に回して、温度を調節してください。

月に1回、逃し弁の点検を行う（13ページ参照）

（逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。）

出る湯（水）の量が少なくなったら、止水栓、減圧弁のフィルターの点検・清掃を行う

（フィルターが詰まると、湯の量が減少したり機器の故障の原因になります。）

減圧弁・逃し弁は消耗部品のため、必ず定期的に交換する（24ページ参照）

（劣化により機能の低下や水漏れする可能性があり、大きな被害を与えることがあります。）

タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめてから行う

（やけどのおそれがあります。）

ご使用の際は、配管の周り（キャビネット内、点検口内を含む）を見て水漏れがないか確認する
（部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。）

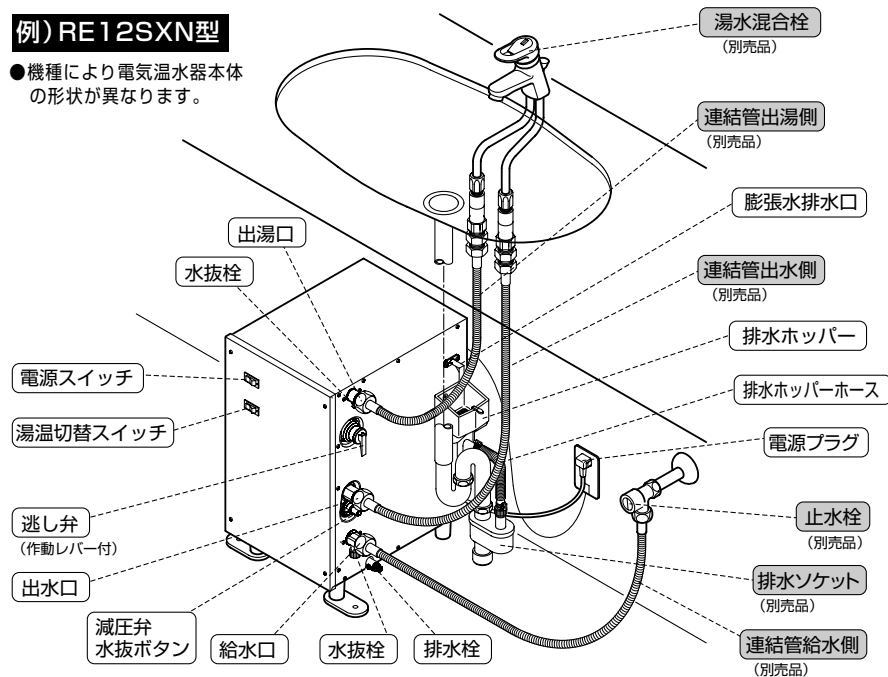


各部のなまえ

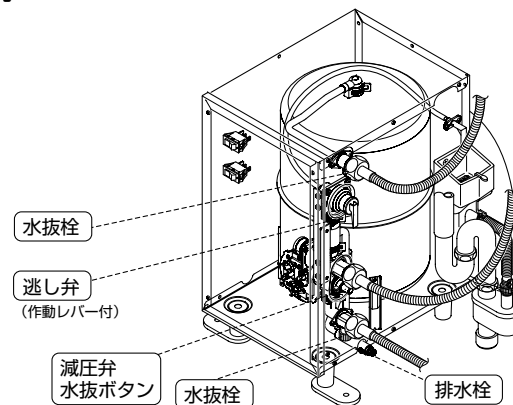
外 観

例) RE12SXN型

●機種により電気温水器本体の形状が異なります。



内 観

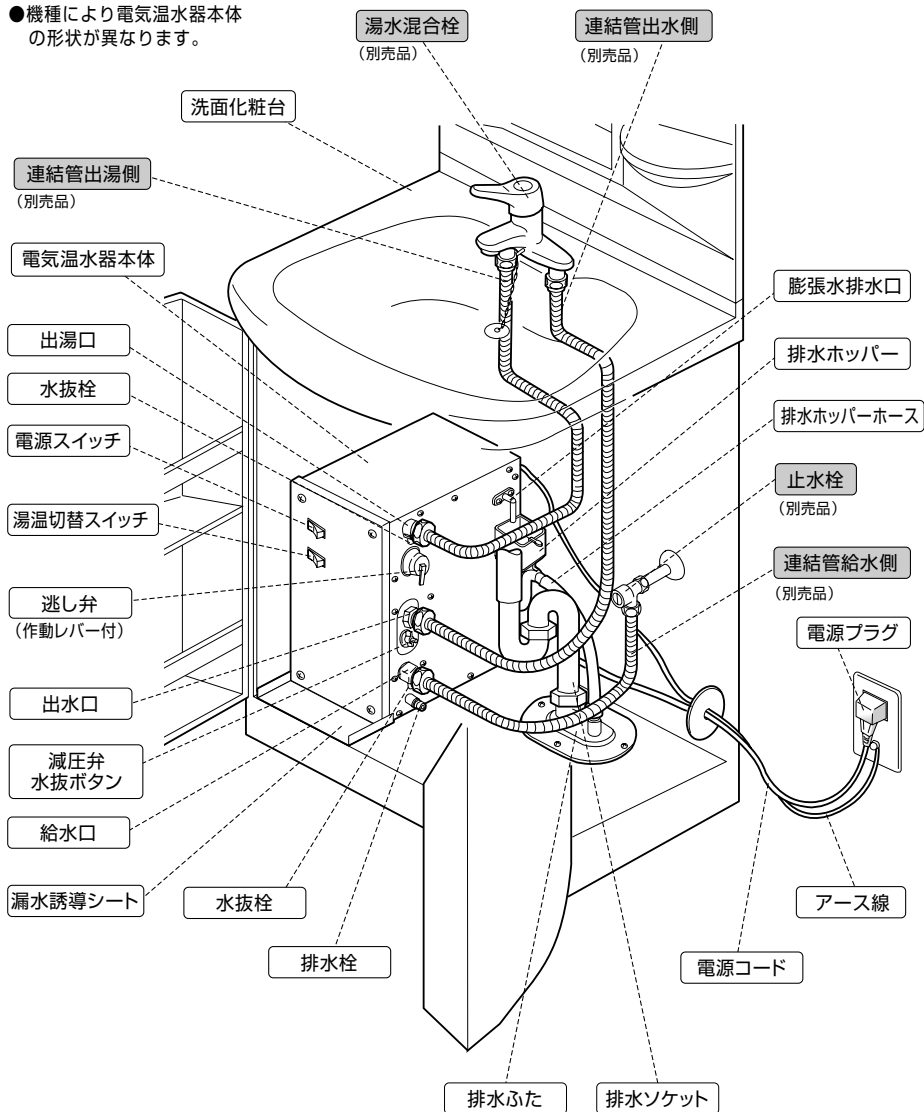


各部のなまえ

外 観

例) RE06SKN型

●機種により電気温水器本体の形状が異なります。



各部のなまえ

操作部

【電源スイッチ】

電源の入／切を行います。
ヒーター通電中のみランプが点灯します。



【湯温切替スイッチ】

沸き上がり温度を約60℃／約75℃に切替できます。

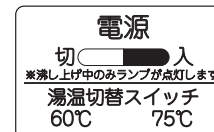


約60℃設定の場合

初期設定は60℃となっています。湯温切替スイッチに張り付けてあるラベルをはがさずに、そのままお使いください。

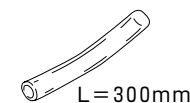
約75℃設定の場合

湯温切替スイッチに張り付けてある湯温切替ラベルをはがして湯温切替スイッチを75℃に切り替えてください。

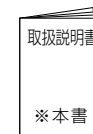


付属品

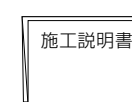
水抜きチューブ



取扱説明書（保証書付）



施工説明書

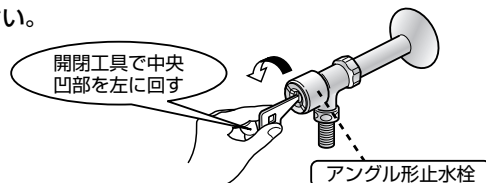


はじめに

タンクに水を入れる

●次の手順でタンクに水を入れてください。

- 1 止水栓を開ける。
※フィルター付き止水栓の場合は
開閉工具を使用してください。

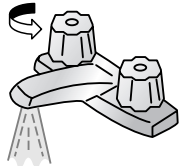


〈フィルター付き止水栓の場合〉

- 2 ・2ハンドル混合栓の場合は、給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にする。
・シングルレバー混合栓の場合は、レバーを湯側いっぱいにする。

2ハンドル混合栓の場合

湯側を全開にする



シングルレバー混合栓の場合

湯側にする

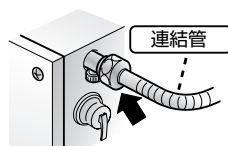


- 3 水が勢い良く出始めると、タンクは満水です。
※配管やタンク内の汚れを取り除くため、
5～6分程度流してください。

※タンク満水後、水栓を閉めた際、排水ホッパーから水がいつまでも出る場合は、
減圧弁フィルターの詰まりや減圧弁・逃し弁に異物がかみ込んだことが考えられます。
このようなときは、お取付店、お取扱店またはTOTOメンテナンス(株)にご連絡ください。

タンクを満水にした後に確認してください

連結管接続部などからの水漏れはありませんか？
(給湯ハンドルを止めてから確認してください)



使いかた

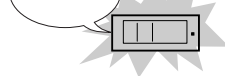
湯の沸かししかた

はじめに

電源スイッチが「切」になっていることを確認し、
電源プラグを差し込んでください。

- 1 電源スイッチを「入」にする。

ランプ点灯



△ 注意



タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない
(空焚きとなり故障・事故の原因になります。)
必ず9ページの【タンクに水を入れる】の作業を行ってから
電源スイッチを入れてください。



- 2 沸き上がると自動的に通電が止まり、湯が使える状態になります。

△ 注意



湯は、飲料用に用いない
(下痢・腹痛などをおこす場合があります。)



※湯が沸き上がると電源スイッチのランプは、
消灯します。
※湯温が下がると再びヒーターに通電され、電源
スイッチのランプが再点灯します。



- 3 沸き上がり温度は約60℃または約75℃です。

・沸き上がり時間の目安：給水温15℃の場合

貯湯量	沸き上がり温度	沸き上がり時間
6L	約60℃ (約75℃)	約30分 (約50分)
12L		約1時間20分 (約1時間40分)
25L		約2時間20分 (約3時間10分)

約60℃でお使いになる
場合は、湯温切替スイッ
チに張り付けてあるラ
ベルははがさずにご使
用ください。



湯の出しかた

△ 注意

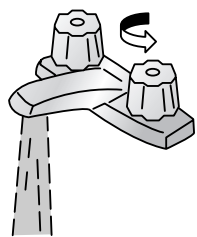


湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す
(湯だけを出すと、熱湯でやけどをしたり、洗面器などが破損するおそれがあります。)

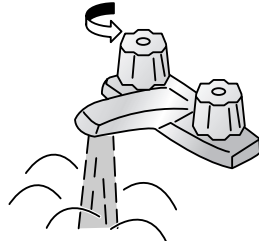
2ハンドル混合栓の場合

2ハンドル混合栓の場合、まず水側ハンドルを開けた後に、湯側ハンドルを開けて温度を調整してください。

①水側を開ける



②湯側を開ける



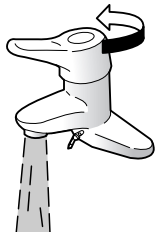
注意

使用後は必ず湯側から閉めてください。
(水側を先に閉めると、再使用時に熱湯が出てやけどをするおそれがあります。)

シングルレバー混合栓の場合

シングルレバー混合栓の場合は、温度調節レバーを水側にして、吐水しながら湯側にレバーを回し、温度を調節してください。

①水側に回す



②湯側に回す



注意

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

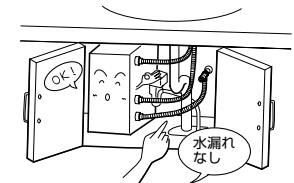
水漏れ確認・1日に1回

ご使用の際は、配管の周り（キャビネット内、点検口内を含む）を見て水漏れがないか確認してください。

部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れなどが確認された場合は、止水栓を閉めて電源プラグを抜き、お取付工事店または、TOTOメンテナンス（株）までご連絡ください。

TEL ☎0120-1010-05・FAX ☎0120-1010-02



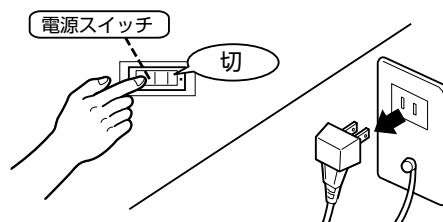
定期的な点検

逃し弁の作動確認・月に1回

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損することがあります。
逃し弁の作動確認を行ってください。
逃し弁の位置は15ページの「お手入れ」をご覧ください。

●●● 確認手順 ●●●

- 1 電源スイッチを「切」にして、
電源プラグを抜く。

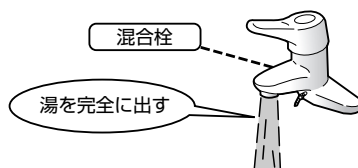


- 2 混合栓の水側および湯側を開け、湯が水に
なるまで出す。

⚠ 注意

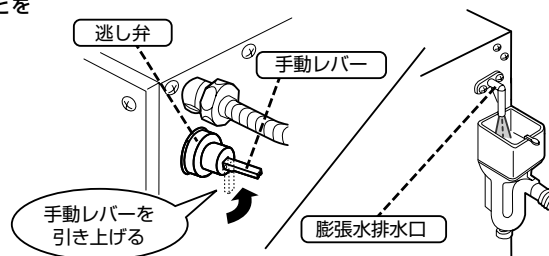


湯を出し始めるときは、必ず水を出し
ながら湯を出す
【湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり
洗面器などが破損するおそれがあります。】

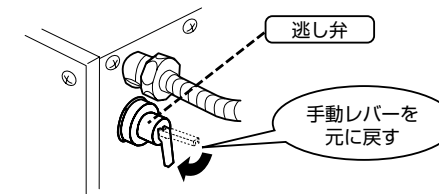


※水になったら止めてください。

- 3 逃し弁の手動レバーを引き上げ、
膨張水排水口から水が出ることを
確認する。



- 4 手動レバーを元に戻して水が止まる
ことを確認する。



- 5 電源プラグを差し込み、電源スイッチを「入」にする。

お手入れ

各部のお手入れ

汚れがひどいときなど

湯ぽっと本体のお手入れ

通常は、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
汚れがひどいときは、適量にうすめた家庭用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふきとった後、水ぶきを行ってください。

⚠ 注意



機器本体に水をかけない
(感電や火災の原因になります。)

— ご注意 —

- 「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤およびたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。
- 乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。



1回／3ヶ月

タンク内のお手入れ

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。

3ヶ月に1回、タンク内の水を抜き、水ににごりがなくなるまで給水、排水を繰り返し、清掃してください。

(お手入れ方法は、18・19ページ参照)

1回／月

逃し弁の作動確認

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。
月に1回、逃し弁の作動確認を行ってください。(13ページ参照)

湯量が少なくなったとき

減圧弁フィルターのお手入れ

ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、十分な機能が発揮されなくなります。

出る湯(水)の量が少なくなったら、お手入れを行ってください。

(お手入れ方法は、20ページ参照)

例) RE12SXN型

- 機種により電気温水器本体の形状が異なります。

日常の確認

水漏れ確認

ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認してください。水漏れなどが確認された場合は止水栓を閉めて、お取付け工事店または、TOTOメンテナンス(株)までご連絡ください。

TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。

1回／月

電源プラグのお手入れ

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

〈フィルター付き止水栓の場合のみ〉

湯量が少なくなったとき

止水栓フィルターのお手入れ

止水栓のフィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機能が十分に発揮されなくなります。
出る湯(水)の量が少なくなったら、お手入れを行ってください。

(お手入れ方法は、17ページ参照)

お手入れ

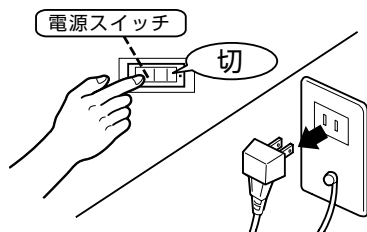
〈フィルター付き止水栓の場合のみ〉

止水栓フィルターのお手入れ

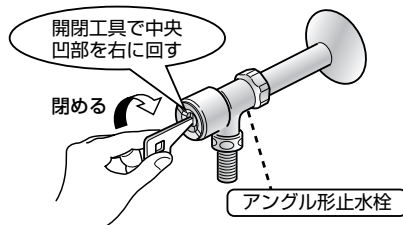
止水栓フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。次の手順でフィルターの掃除を行ってください。

●●● 清掃手順 ●●●

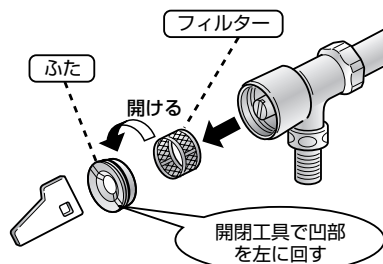
- 1 電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く。



- 2 止水栓を閉める。



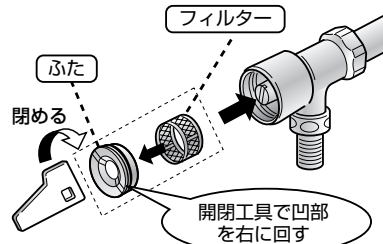
- 3 ふたを外し、フィルターを取り外す。



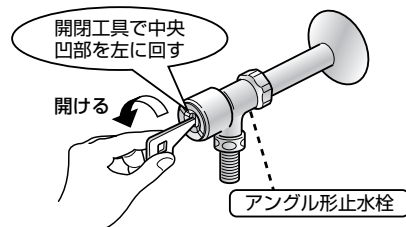
- 4 フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除く。



- 5 フィルターをふたに差し込み、ふたを止水栓に取り付ける。



- 6 止水栓を開け、水漏れのないことを確認する。



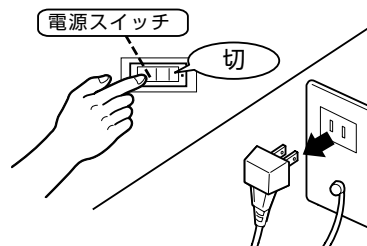
- 7 電源プラグを差し込み、電源スイッチを「入」にする。

タンク内のお手入れ（水抜き方法）

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。3ヶ月に1回、タンクの水を抜き、水がきれいになるまで給水、排水を繰り返して清掃してください。

●●● 水抜き・清掃手順 ●●●

- 1 電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く。

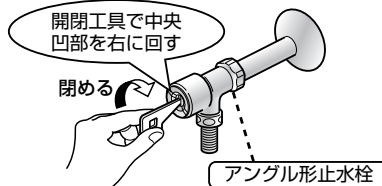


- 2 混合栓の水側および湯側を開け、湯が水になるまで出す。



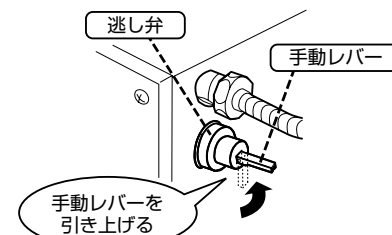
※水になったら止めてください。

- 3 止水栓を閉める。
※フィルター付き止水栓の場合は開閉工具を使用してください。

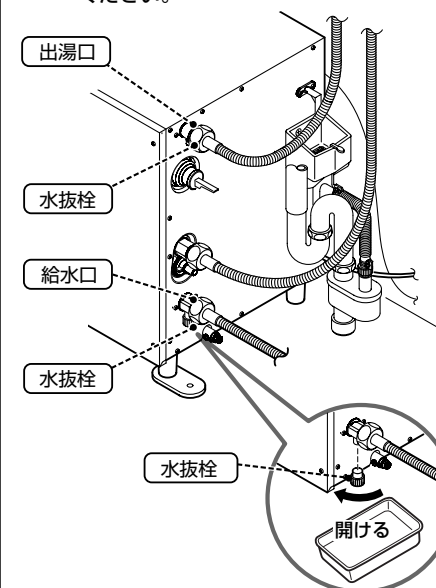


〈フィルター付き止水栓の場合〉

- 4 逃し弁の手動レバーを引き上げる。



- 5 出湯口、給水口の水抜栓を開け、連結管内の水を抜く。
※水栓の湯側を開けた状態で行ってください。

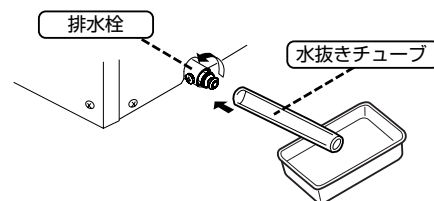


※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

お手入れ

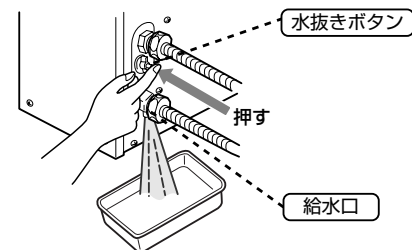
タンク内のお手入れ（水抜き方法）

- 6 電気温水器本体の排水栓に付属の水抜きチューブを取り付けて排水栓を開け、タンク内の水を抜く。
(排水栓は全開にしても本体から抜けません。)



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

- 7 減圧弁の水抜きボタンを押し、配管および減圧弁内の水を給水口の水抜き栓より抜く。



※水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

- 8 排水の水がきれいになるまで、給水・排水を繰り返す。

- 9 タンク内の清掃が終わりましたら、出湯口、給水口の水抜き栓および排水栓を閉める。
また、逃し弁の手動レバーを元に戻す。

- 10 止水栓を開けてタンクに水を入れる。(9ページ参照)
水抜き栓および排水栓付近から水漏れがないことを確認してください。
排水ホッパーへ水が排出されないことを確認してください。

- 11 電源プラグを差し込み、電源スイッチを「入」にする。

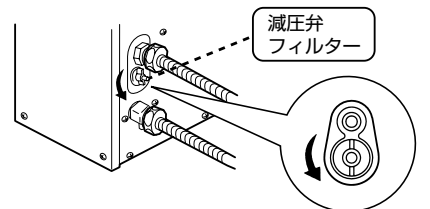
減圧弁フィルターのお手入れ

ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、機器の故障の原因になります。
出る湯（水）の量が少なくなったら、お手入れを行ってください。

●●● 水抜き・清掃手順 ●●●

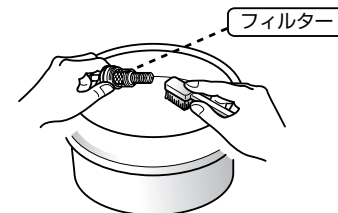
- 1 18・19ページ、タンク内のお手入れの1～7の手順で、タンクおよび配管内の水を抜く。

- 2 フィルターキャップを左に回し、減圧弁フィルターを取り外す。

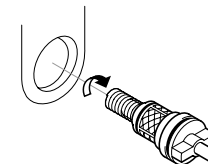


※フィルターを抜く際は、受け皿などで受けてください。

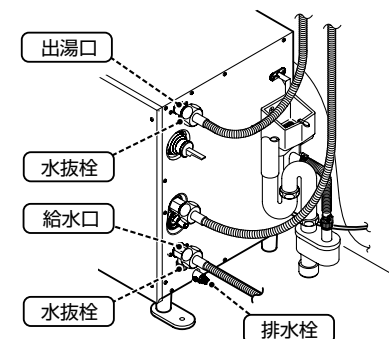
- 3 フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除く。



- 4 清掃後、フィルターを取り付ける。



- 5 すべての水抜き栓、および排水栓を閉める。



- 6 止水栓を開けて給水し(フィルター付き止水栓の場合は開閉工具を使用してください)、フィルターキャップ、水抜き栓、排水栓付近から水が漏れていないことを確認する。
排水ホッパーへ水が排水されていないことを確認する。



〈フィルター付き止水栓の場合〉

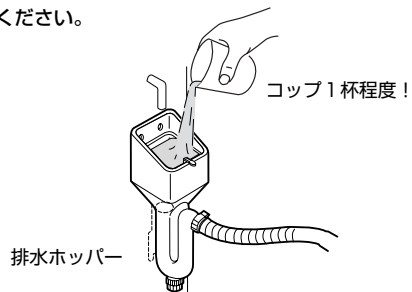
- 7 電源プラグを差し込み、電源スイッチを「入」にする。

お手入れ

長期間使用しないときについて

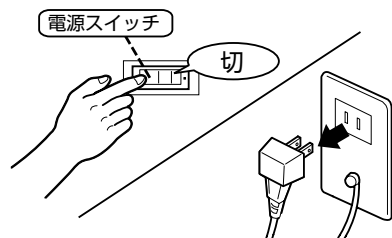
長期間で使用にならないときは、次の手順で水抜きを実施してください。

夏場など長期間で使用にならないときは、排水ホッパーにたまった水が蒸発して臭気が発生することがあります。
排水ホッパーに差し水をしてください。



●●● 水抜きの方法 ●●●

- 1 電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く。



- 2 混合栓の水側および湯側を開け、湯が水になるまで出す。

⚠ 注意

湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す
湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり洗面器などが破損するおそれがあります。



※水になったら止めてください。

- 3 止水栓を閉める。

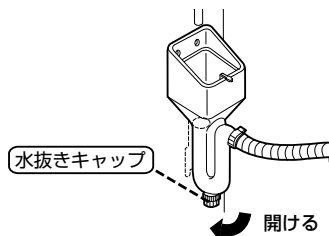
※18ページの「水抜き・清掃手順3」を参照ください。

- 4 混合栓の水抜き栓を開け、混合栓内の水を抜く。
(水抜き栓がある混合栓の場合のみ)

※混合栓の水抜き方法は、混合栓の「取扱説明書」を参照ください。

- 5 18・19ページの「水抜き・清掃手順4～7」に従って本体・連結管内の水を抜く。

- 6 排水ホッパーの水抜きキャップを開けて、排水ホッパー内の水を抜く。



●●● 水抜き後の処置 ●●●

●水抜き後、次の手順で処置を行ってください。

- 1 逃し弁の手動レバーを元の位置に戻す。
- 2 出湯口、給水口の水抜き栓および排水栓を閉める。
- 3 排水ホッパーの水抜きキャップを閉める。
- 4 混合栓の水抜き栓を閉める。

※次に水を入れるときは9ページを参照ください。

凍結による破損予防について

凍結のおそれがある場合は、次のどちらかの方法で機器の凍結予防の処置を行ってください。

●●● ヒーター通電による方法 ●●●

タンク内の水抜きを行わない場合は、電源スイッチを「入」にしておいてください。
また、必要に応じて各配管に保温材または、ヒーターを巻いてください。

●●● 水抜きによる方法 ●●●

水抜きの方法（21ページ）に従い、タンク内の水を抜いてください。

こんなときは

⚠ 注意



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない
(感電や火災などの原因になります。)



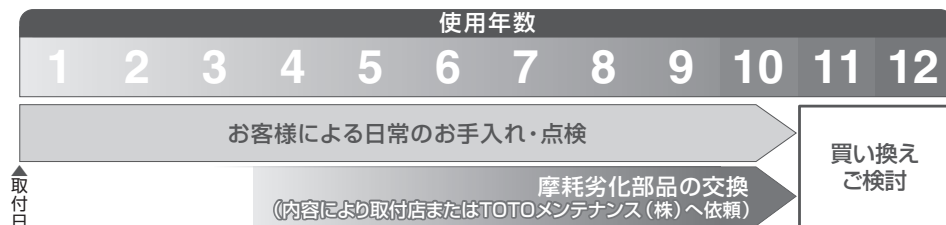
修理を依頼される前に

こんなとき	確認してください	処 置 方 法	参照ページ
湯が沸かない。 湯にならない。	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。	—
	元電源が入っていますか？	ブレーカーを入れてください。	—
	電源スイッチが入っていますか？	電源スイッチを入れてください。	10ページ
	タンクが空の状態です電源スイッチを入れていますか？	お取付工事店または TOTOメンテナンス(株)へご相談ください。 TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 (保証外修理となります)	—
	停電していませんか？	停電していないことを確認してください。	—
湯も水も出ない。 湯量が少ない。	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。	—
	減圧弁やフィルター付き止水栓のフィルターが詰まっていますか？	フィルターの掃除を行ってください。	20ページ 17ページ
	断水していませんか？	断水していないことを確認してください。	—
水漏れしている。	機器本体からの水漏れですか？	止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、お取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)に相談してください。 TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02	—
	配管接続部からの水漏れですか？	水漏れ箇所を締め直してください。	—
膨張水排水口から水が流れ続ける。	減圧弁フィルターが詰まっていますか？ 逃し弁にゴミが付着していますか？	フィルターの掃除を行い、逃し弁の手動レバーを引き上げ、1分ほど水を流し続けてください。 何回か繰り返しても止まらない場合は、お取付工事店またはTOTOメンテナンス(株)に相談してください。 TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02	20ページ 13ページ
湯が汚れている。	タンク内や配管に工事の際の油や金属粉が残っていませんか？	タンク内の水を入れ替え清掃してください。 フィルターの掃除を行ってください。	17～20 ページ
水の出方が安定しない。	タンクが満水になっていますか？	タンクが満水になるまで給水してください。	9ページ

つぎのような場合は故障ではありません

こんなとき	理 由
使用中に湯がぬるくなる。 時々水になる。	連続して湯を使うと、湯がぬるくなります。本商品は、タンクに貯めた湯を使用するため、連続して使用された場合は、沸かし上げに時間がかかります。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。 沸かし上げに時間がかかるようになった。	冬場は、水温が低いので、湯温の低下が著しくなり沸かし上げに時間がかかるためです。
電源スイッチのランプが消灯している。	タンク内の水が沸き上がると電源スイッチのランプは、消灯します。
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する。	タンク内の水が温められ膨張し、高圧になり、逃し弁が作動したためです。
湯がにおう。(甘酸っぱいにおいがする)	配管工事用の接着剤のにおいと思われます。 しばらくの間使用していると、徐々に解消されます。

アフターサービス



点検・修理を依頼される前に「故障かな?」を見て、もう一度ご確認ください。

保証書（この説明書のP.30が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間中を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P26)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品はTOTO（株）の所有となります。

減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。(有料)

商品の寿命における、一般的な交換時期のめやすは以下の通りです。

なお、交換については、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)に相談してください。

TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02

※減圧弁・逃し弁の位置については「各部のなまえ」(P6・7)をご覧ください。

部 品 名	交換時期の目安（お取付け日より）	交 換 の 理 由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・沸き上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。 水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えての必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後7年です。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

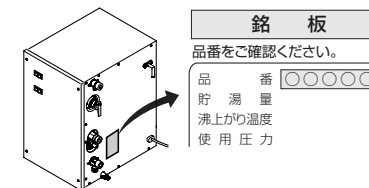
お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番
- ④取付店
- ⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）
- ⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTO（株）お客様相談室」または「TOTOメンテナンス（株）」



修理料金について〈TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合〉

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は [技術料] + [部品代] + [訪問料] で構成されています。

ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕 様

機 種 品 番		RE06SXN	RE06SKN・ RE06SK1N	RE12SXN	RE12SKN・ RE12SK1N	RE25SXN
定 格	電 圧	交流100V				
	周 波 数	50／60Hz				
	消費電力	600W		505W		600W
貯 湯 量		5.8L		11.7L		24.5L
沸き上がり温度		約60℃（約75℃切替可）				
沸き上がり時間 （給水温15℃）		約30分（15℃→60℃） （約50分）（15℃→75℃）		約1時間20分（15℃→60℃） （約1時間40分）（15℃→75℃）		約2時間20分（15℃→60℃） （約3時間10分）（15℃→75℃）
給 水 方 式		先止め式（減圧弁・逃し弁内蔵）				
使 用 水 圧		0.05～0.75MPa				
使用可能雰囲気温度		1℃～40℃（凍結不可）				
商 品 寸 法 （幅×奥行×高さ）		175mm×273mm×390mm		242mm×319mm×390mm		360mm×395mm×390mm
商 品 質 量		約6kg （満水時 約12kg）		約8kg （満水時 約20kg）		約10kg （満水時 約35kg）
電源コード・アース線長さ		1.5m	2.5m	1.5m	2.5m	1.5m
制 御 方 式		バイメタルによるON/OFF制御				
主 要 部 品	ヒ ー ター	シーズヒーター				
	減 圧 弁	設定値：0.08MPa				
	逃 し 弁	吹始め圧力：0.095MPa 吹止まり圧力：0.087MPa以上				
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル				

■沸き上がり時間の目安

下表の時間で約60℃の湯が沸き上がります。

	給 水 温		
	5℃（冬）	15℃（春・秋）	25℃（夏）
RE06SXN型 RE06SKN型	約40分	約30分	約20分
RE12SXN型 RE12SKN型	約1時間40分	約1時間20分	約60分
RE25SXN型	約2時間50分	約2時間20分	約1時間50分

TOTO[®]
保 証 書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）（フリーダイヤル☎TEL 0120-1010-05・FAX 0120-1010-02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
お工事店付名	〒	TEL
	TEL	
お取付日	年 月 日	
品 番		

保証対象機種品番	RE06SXX型 RE12SXX型 RE25SXX型 RE06SKN型 RE12SKN型
保証期間	お取付日から1ヵ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、品番、お取付年月日、お取付工事店名、抜者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書に従って正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
- 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - （1）一般的な洗面器以外（例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など）で使用情况の不具合。
 - （2）空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
 - （3）メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
 - （4）建築躯体の変化などに起因する不具合、また塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - （5）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - （6）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
 - （7）火災・爆発など事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波など天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
 - （8）日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - （9）乾電池・コマパッキンなどの消耗による不具合。
 - （10）電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
 - （11）指定規格以外の電気（電圧・周波数など）の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
 - （12）給水・給湯配管の錆や砂・ゴミなど異物流入に起因する不具合。
 - （13）温泉水、井戸水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
 - （14）輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触などに起因する不具合。
 - （15）本書の提示がない場合。
 - （16）本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 部品の交換について 無料修理により交換された部品・商品はTOTO（株）の所有となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録		
年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当 者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL☎0120(03)1010